

<新木場>気になるスポット 木造3階建ての社屋完成

5班 細田木材工業(株) 細田俊輔

令和4年11月末に新社屋が完成し、12月中旬より新しい社屋での業務を開始いたしました。構造体はカラ松の集成材を用い、内装に不燃木材、フローリング、外装にアコヤなど細田木材工業(株)の自社製品を使い、建物全体のショールーム化をめざしました。

外から見ると「木造かな?」と思う建物。玄関から入るとカラ松の構造体があらわしく見える設計で、中間の柱がなく大きな空間が実現しました。



1階躯体

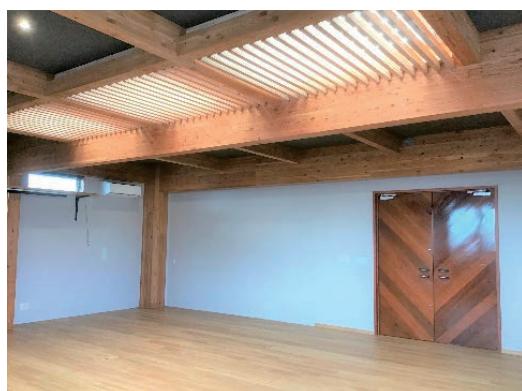


上棟

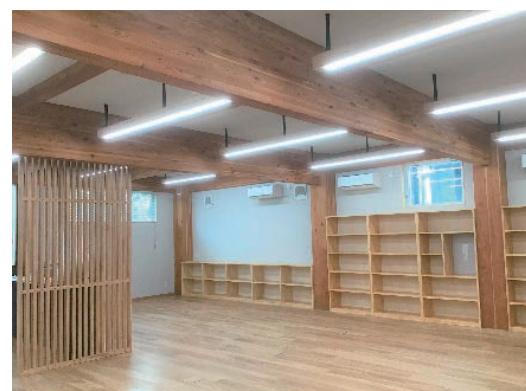


3階梁

床はオークフローリング、二重床構造。木材が見える安心感や床の良い歩行感、快適な音環境、落ち着きなど、木材をあらわしで使うと、こんなに良い事があるのかと実体験している日々です。



3階



1階

使われている自社の製品は、外部からアコヤのルーバー（シリコン塗装）・アコヤ羽目板（液体ガラス塗装）・建物と平行に張られたアコヤデッキ。

オークフローリングはSSG塗装・抗菌・抗ウイルス塗装。壁面収納はメルクシパインの集成材、3階カウンターにタモ集成材、建具、巾木にトライコヤ。カラ松集成材にLEDライトを埋め込み加工を施し、構造体と融合するデザイン、旧事務所か

ら移設したカリンの大扉など自社ならではの加工・塗装された製品を施工しました。

ショールーム化された木造の社屋は、構造用集成材だけで約51m³のボリュームがあり、多くの二酸化炭素が固定され、そこで仕事をすることが、社会貢献につながると考えます。あらためて自社の製品に触れ、新たな発見・課題を見つけられ、今後の営業活動にも生かせると思います。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



執行部の皆様にご見学いただきました

建物概要

設計・施工	杉本興業 株式会社
意匠設計監修	株式会社 ギルドデザイン
内装木工事	自社施工
デッキ工事	自社施工
面 積	建築面積43坪・延床面積130坪
建 築 構 造	木造 3階建ての準延焼防止建築物
構 造 造	木質 2方向ラーメン・サミットHR工法 GIR接合(グルーアインロッド・鋼棒挿入接着接合)
構 造 材	カラ松構造材集成材 合計51m ³ 使用 杉のCLT 階段
用 途	1階事務所、2階事務所・ショールーム、3階集会室

※アコヤはNZ産のパインをアセチル化処理した木材です。アセチル化により、木材組織を腐食菌や害虫の食源として酵素分解されない性質に変化させ、木の優しい質感はそのままに、腐れや変形のリスクを飛躍的に改善させました。耐用年数は地上50年。用途はデッキ・ルーバー・ベンチなど様々です。